

学級活動で活用する

～よりよい学校生活、集団生活の充実～

萩市立萩西中学校 中村 好宏

1 本場面におけるポイント

● 後輩に伝えていきたい学校の伝統、校風について考える

学校のよい伝統、校風について、日々の学校生活を振り返りながら考え、自分の意見をまとめる。

● クラスメイトの考えを聞き、自分の考えをより深める

班活動や学級全体での発表を通して、クラスメイトの様々な考えにふれ、よい伝統、校風について考えを深める。

● 誇れる学校にするために、自分の考えをまとめる

活動全体を通して出た、後輩に伝えていきたい伝統、校風から、自分たちが誇れる学校にするためには、どのようなことを実践していけばよいかをまとめ、発表する。

2 授業の実際

1 題材名 学校や仲間に誇りをもつ

2 ねらい

数か月後に卒業をひかえたこの時期に、自分たちが3年間学んだ学校での生活を振り返り、後輩に伝えていきたい伝統や校風について考えることで、自分たちを育ててくれた学校や仲間に誇りを持ち、積極的に継承していこうとする心情を養う。

3 展開

(1) 導入 資料を読み、個人の考えをまとめる

教師：「私たちの道徳」P194～P197（一部抜粋）を読み、「後輩に伝えていきたい萩西中学校の伝統、校風」を3つ書きなさい。

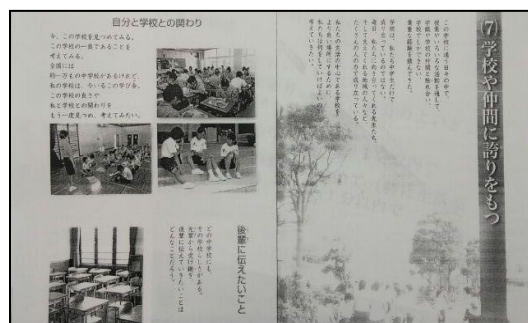
A生徒：① あいさつ・・・とても大きな声で出来ているから

② 校歌・・・とてもきれいに歌えているから

③ けじめ・・・きちんとけじめがつけられているから

□ 指導上の留意点

資料を読ませ、卒業が間近にせまっていることや、自分たちが先輩方から受け継いできた伝統を後輩に継承していかなければならないことを意識させる。



(2) 展開 班で意見をしぼる

教師：自分の考えをもとに、班で意見を三つにしぼりなさい。

- A班：① 萩西中WEST愛
② 行事の盛り上がり
③ 朝のボランティア清掃



□ 指導上の留意点

班で意見をしぼる際は、多数決等で安易に決めるのではなく、自分がそう考える理由等を班員に説明し、班員を納得させたうえで意見をしぼるよう指示する。

(3) 終末 テーマにそって考えをまとめる

教師：「誇れる学校にするために」というテーマで考えをまとめなさい。

A生徒：誇れる学校にするためには、今の時点で「良くない」と思うところを改善する必要があると思う。また、「良い」と思うところをみんなで磨き上げて出来たものが最高に誇れるものになるのだと思う。

3 実践を振り返って

「私たちの道徳」には、導入からまとめの内容以外に「メッセージ」や「この人のひと言」、「読み物資料」など、複数掲載してあるので、1時間の授業ですべて扱うのではなく、どの部分を中心に扱うかや必要な部分だけを抜粋した資料を作り直すなどの事前の準備を時間をかけて行う必要があると感じた。

